記 者 発 表 資 料

平成２３年７月７日
新 庄 市 役 所
新庄国道維持出張所

松の古木が枯死していることが判明しました

～倒木のおそれがあるため７月下旬に伐採します（新庄市泉田地内）～

一般国道１３号（新庄市泉田地内）沿いの松の古木について、枯死していることが判明しました。
そのため倒木のおそれがあり、国道を通行する車両や歩行者の安全確保のため、７月下旬を目処に伐採します。
伐採作業中は、通行規制等、皆様にご迷惑をおかけいたしますが、ご協力をお願いいたします。

一般国道１３号（新庄市泉田地内）に立つアカマツは、「泉田往還の並木」として地域に親しまれている数少ない古木の一つであります。
これまでも新庄市では、国道を管理する新庄国道維持出張所と共同で維持管理しておりましたが、最近ではアカマツの樹勢の衰えが顕著になり、地元からも枯死しているのではないかとのご意見を頂きました。

専門家に確認したところ、アカマツは枯死しており倒木の危険や枯れ枝の落下等による通行車両や歩行者への危険が危惧され、早急に伐採する必要があるとのご意見を受けました。

これを受けて国道を通行する車両や歩行者の安全確保の為、７月下旬を目処に伐採を行う予定です。伐採作業中は、通行規制等皆様にご迷惑をおかけすることになりますがご協力をお願いします。
なお、伐採日が決まりましたらあらためてお知らせします。

【泉田往還（いずみたおうかん）の並木（なみき）】
一般国道１３号新庄市泉田地区の東側に立つ数本の太い松や杉の古木は、江戸時代、羽州街道の両側に植えられた並木の名残を留める貴重な並木です。
地元では「泉田往還の並木」と呼ばれ親しまれており、昭和３０年代には、並木としての面影を偲ぶに十分なほどの並木が残存していましたが、現在では２本（杉の木１本、松の木１本）の古木のみとなっています。
最近では、落雷被害を受け枯死した杉の木を、平成２０年７月３０日に伐採しています。

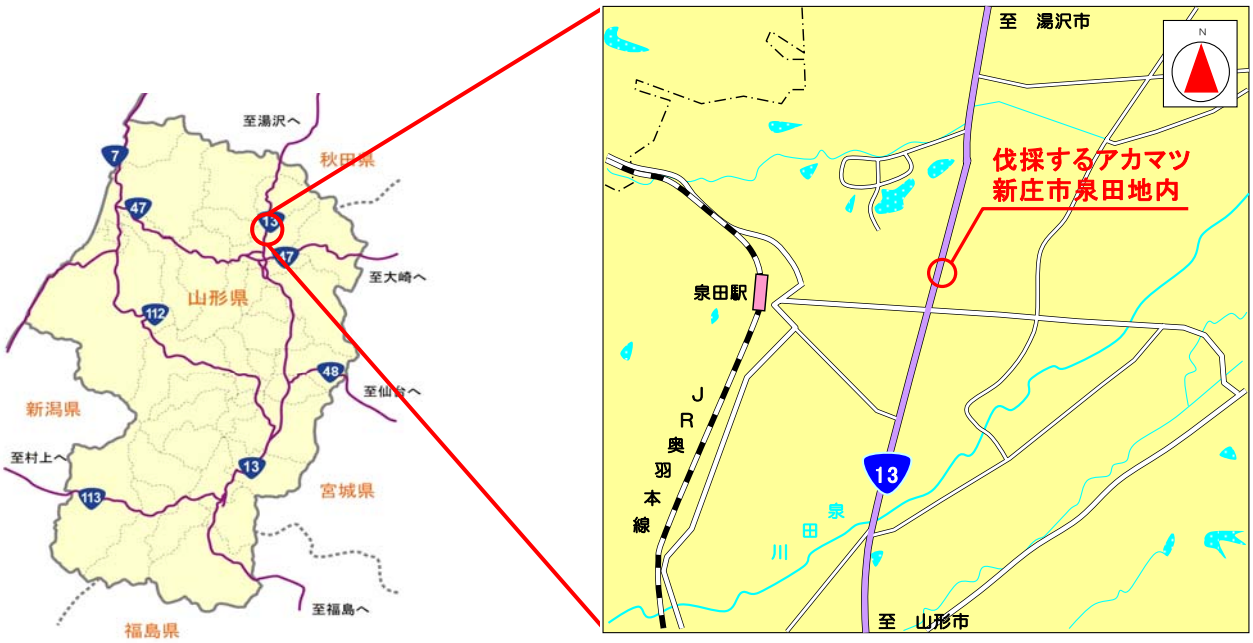
記者発表先　：　山形県政記者クラブ、新庄新聞放送記者会

お問い合わせ先

新庄市役所　都市整備課長　　安食（あじき）　敬二（けいじ）　　０２３３－２２－２１１１
国土交通省　東北地方整備局　山形河川国道事務所
新庄国道維持出張所長　佐藤（さとう）　優（まさる）　　０２３３－２２－１５８１

記者発表添付資料

位置図



写　真

一般国道１３号　160.0kp　新庄市泉田地内
萩野駐在所そばのアカマツ



アカマツの拡大写真
幹の樹皮がはがれ落ちています

